

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2019 年 4 月 22 日作成

研究課題名	脊髄硬膜・硬膜外動静脈瘻の鑑別診断と治療成績の解明
研究の対象	2009 年から 2018 年で当院にて胸椎・腰椎・仙椎レベルの脊髄硬膜動静脈瘻または脊髄硬膜外動静脈瘻の手術を受けられた方
研究目的 ・方法	脊髄動静脈瘻とは、毛細血管を介さずに動脈から静脈に血流が短絡する疾患で、歩行障害・排尿障害・しびれ・痛みなどの進行性の神経脱落症状をきたす治療困難な疾患の一つです。この疾患は稀であり、脳と比較して、脊髄は小さく重要な機能局在があり血管手術が難しいとされています。これらの理由のため、現時点では診断や治療方法が確立していません。当院の脳神経外科では、脊髄外科疾患の難病治療に一貫して取り組んできております。そこで、今回東京都立神経病院が基幹施設となり、当院を含めた 19 施設と共同し、稀少疾患である脊髄動静脈瘻の鑑別診断と治療法の解明を目指します。
研究期間	西暦 2019 年 6 月 21 日 ~ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、画像、検査データ
外部への試料・情報の提供	都立神経病院（データセンター）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
外部からの試料・情報の取得と保管	該当しません
研究組織	基幹施設：東京都立神経病院（研究責任者 高井敬介） 共同施設：北海道大学（関俊隆）、東北大学（遠藤俊毅）、新潟大学（渡辺慶）、獨協医科大学（黒川龍、金谷英明）、群馬大学（本多文昭）、東京大学（石川 治）、横浜市立大学（村田英俊）、信州大学（伊東清志）、名古屋大学（西村由介）、大阪市立大学（高見俊宏）、大阪大学（西田武生）、岡山大学（安原隆雄）、広島大学（光原崇文）、愛媛大学（松井誠司）、久留米大学（内門久明）、鹿児島大学（山畑仁志）、成田赤十字病院（板橋孝）、太田記念病院（大隣辰哉）
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さん（もしくは代理人）にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 脳神経外科 （研究責任者）村田 英俊

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-783-6121

研究代表者：東京都立神経病院 脳神経外科 高井敬介

〒183-0042 東京都府中市 武蔵台 2-6-1 東京都立神経病院